

令和5年度第3回朝霞市男女平等推進審議会 次第

日 時 令和6年1月31日(水)

午後2時から

場 所 ゆめばれす(朝霞市民会館)

会議室 梅

1 開 会

2 議 事

- 1) 第3次朝霞市男女平等推進行動計画策定に向けた市民意識調査・事業所アンケートの内容について
- 2) その他

3 閉 会

【調査概要】

1. 調査の目的

この調査は、「第3次朝霞市男女平等推進行動計画」（令和8年度から令和17年度までの計画）の策定や、今後の取り組みに向けた重要な基礎資料とするために実施するものです。

2. 調査の対象及び方法

市民意識調査

- ①調査対象：2,000人（住民基本台帳から18歳以上の朝霞市民を無作為抽出）
- ②調査方法：郵送とWebアンケートの併用
- ③調査期間：令和6年9月頃

事業所アンケート

- ①調査対象：150社
（朝霞市内に所在する総従業員数10人以上300人以下の事業者から無作為抽出）
- ②調査方法：郵送とWebアンケートの併用
- ③調査期間：令和6年9月頃

3. 回収実績（令和2年参考）

市民意識調査

- ①配布数：2,000票
- ②回収数：540票
- ③回収率：27.0%

事業所アンケート

- ①配布数：150社
- ②回収数：60社
- ③回収率：40.0%

朝霞市男女平等に関する市民意識調査について(案)

令和6年1月31日
第3回男女平等推進審議会

調査は、無記名でお答えいただき、回答の結果は統計的に処理いたしますので、個人が特定されることはありません。また、調査票に記載された事項については調査目的以外には使用いたしません。なお、質問項目によって、センシティブな内容が含まれています。答えにくいものについてはお答えいただかなくても構いません。

【市民意識調査質問項目】

1. 回答者属性について

I あなたご自身のことについておたずねします。

(1) あなたの性別をおたずねします。(あてはまる番号1つだけに○)

- 1 女性 2 男性 3 選択しない

(2) あなたはおいくつですか。満年齢でお答えください。(あてはまる番号1つだけに○)

- 1 18～19 歳 2 20～29 歳 3 30～39 歳 4 40～49 歳
5 50～59 歳 6 60～69 歳 7 70 歳以上

(3) あなたには、配偶者やパートナー(事実婚や同性パートナーも含む)がいますか。(あてはまる番号1つだけに○)

- 1 いる 2 死別した 3 離別した 4 未婚
5 その他[具体的に]

(4) あなたの世帯構成をお知らせください。(あてはまる番号1つだけに○)

- 1 夫婦(事実婚も含む)のみ 2 夫婦(事実婚も含む)と子ども
3 夫婦(事実婚も含む)と親 4 親・子・孫の3世代世帯
5 父親または母親と子ども 6 単身世帯
7 同性パートナー 8 同性パートナーと子ども
9 その他[具体的に]

2. 地域や家庭での生活について

(1) 地域活動への参加状況

あなたはこの1年間に、どのような地域活動に参加しましたか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 自治会や町内会の活動
2 PTA や子ども会の活動
3 老人会等の団体活動
4 趣味やスポーツのグループ活動
5 福祉的なボランティア活動
6 地域での講演会への出席
7 グループで行う地域に関する研究や勉強会活動
8 消費生活や環境保護にかかわる活動
9 NPO などの市民活動
10 その他[具体的に]
11 いずれの活動にも参加しなかった

(2)地域団体に女性リーダーが少ない理由

自治会、PTA などの地域団体では、活動の主体が女性となっても、会長・副会長などのリーダーには女性が少ないようです。(参考:令和5年7月1日現在、朝霞市の自治会長の女性比率は9.8%です。)その主な原因は何だと思えますか。(あてはまる番号3つまでに○)

- 1 女性自身が責任ある地位に就きたがらないから
- 2 女性は家事・育児が忙しく、地域活動に専念できないから
- 3 女性は地域活動の経験が少ないから
- 4 指導力のある女性が少ないから
- 5 女性のリーダーでは、女性がついてこないから
- 6 女性のリーダーでは、男性がついてこないから
- 7 女性では相手に軽く見られるから
- 8 男性がリーダーとなるのが社会慣行だから
- 9 その他[具体的に]

(3)1週間の過ごし方

あなたはこの 1 週間で、次のようなことに何時間かけましたか。おおまかな合計時間を記入してください。(全くない場合は「0」を記入してください。)

- 1 趣味・交流などを楽しむ活動時間 約()時間
- 2 地域社会づくり活動時間(自治会、ボランティアなど) 約()時間
- 3 収入に直接つながらない労働時間(家事・育児など) 約()時間
- 4 収入を得るための労働時間 約()時間

(4)家庭での役割分担

あなたのご家庭では、次のことは主にどなたが担当されていますか。
(それぞれ、あてはまる番号1つだけに○)

◆ 「配偶者」は、婚姻関係になくても、それに相当する者を含めるものとします。 ◆ <u>ひとり暮らし</u> で、自分が行っている場合は主に「自分」としてください。	主に自分	自分と配偶者が同じくらい	主に配偶者	家族主にその他の	その他
① 生活費(年金を含む)の確保	1	2	3	4	5
② そうじ	1	2	3	4	5
③ 洗濯	1	2	3	4	5
④ 食事のしたく	1	2	3	4	5
⑤ 食事の後かたづけ	1	2	3	4	5
⑥ 家計のやりくり	1	2	3	4	5
⑦ 日常の買い物	1	2	3	4	5
⑧ 高額な買い物(車、住宅等)、財産管理	1	2	3	4	5
⑨ 町内会や自治会の活動	1	2	3	4	5

⑩ 乳幼児の世話(しつけ、教育など)	1	2	3	4	5
⑪ 子どもの勉強や遊びの相手	1	2	3	4	5
⑫ 高齢者の介護	1	2	3	4	5
⑬ 保護者会・PTA への参加	1	2	3	4	5

3. 家庭等での男女のあり方について

(1)「男は仕事、女は家庭」という考え方

あなたは、「男性は仕事、女性は家庭」という考え方について、どう思いますか。

(あてはまる番号1つだけに○)

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえばそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえばそう思わない
- 5 そう思わない
- 6 わからない

(2)「男は仕事、女は家庭」という考え方を肯定(または否定)する理由

その理由は何ですか。(もっともあてはまる番号1つだけに○)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 それが自然だから | 2 社会制度に合っているから |
| 3 女性が求めているから | 4 男性が求めているから |
| 5 少子化が進んでいるから | 6 よい男女の関係づくりに必要だから |
| 7 よい家庭づくりに必要だから | 8 よい社会づくりに必要だから |
| 9 能力や適性に応じるべきだから | 10 その他[具体的に] |

(3)男の子と女の子の育て方

あなたは、家庭で子どもを育てる場合、「男らしく」「女らしく」というように、男の子と女の子を区別して育てた方がよいと思いますか。(あてはまる番号1つだけに○)

- 1 区別して育てる方がよい
- 2 ある程度区別して育てる方がよい
- 3 あまり区別しないで育てる方がよい
- 4 区別しないで育てる方がよい
- 5 わからない
- 6 どちらでもない

(4)子どもに望む人間像

あなたは、子どもにどのように育ててほしいと思いますか。男の子、女の子それぞれについて、子どもがいる、いないにかかわらずお答えください。(優先順位の高い方から番号を3つまで。男の子、女の子で同項目の選択は可)

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 家庭・家族を大切にする人 | 2 仕事に生きがいを感じる人 |
| 3 仕事以外の生きがいを持っている人 | 4 学歴や社会的地位が高い人 |

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 5 幅広い知識や豊かな教養のある人 | 6 社会の役に立つことをする人 |
| 7 行動力がある人 | 8 礼儀正しい人 |
| 9 思いやりや気配りがある人 | 10 能力や個性を発揮できる人 |
| 11 感受性のある人 | |

(5)家庭生活で優先すること

ご自身の活動や家庭生活(家事・子育て・介護)について、あなたの考え方をうかがいます。あなたは、「現実」では何を優先していますか。また、「希望」としては何を優先させたいですか。未婚・既婚にかかわらずお答えください。(それぞれ、あてはまる番号を1つだけ記入)

- 1 仕事や趣味・ボランティアなど、自分の活動に専念
- 2 どちらかといえば、家庭生活(家事・子育て・介護)よりも仕事や自分の活動を優先
- 3 仕事や自分の活動と家庭生活(家事・子育て・介護)を同時に重視
- 4 どちらかといえば、仕事や自分の活動よりも家庭生活(家事・子育て・介護)を優先
- 5 家庭生活(家事・子育て・介護)に専念

4. 配偶者等からの暴力について

(1)配偶者等に暴力を加えた経験

あなたは、これまでにあなたの夫や妻(事実婚や別居中、離婚後を含む)、婚約者、恋人、パートナーなど、親密な関係の相手に対して、次のような行為をしたことがありますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つだけに○)

区 分	何 度 も あ っ た	1 ・ 2 度 あ っ た	ま っ た く な い
① 命の危機を感じるくらいの暴力を加えたことがある	1	2	3
② 医師の治療が必要となる程度の暴力を加えたことがある	1	2	3
③ 大声でどなったり、すぐに暴力を振ってしまったことがある	1	2	3
④ 嫌がっているのに性的な行為を強要したことがある	1	2	3
⑤ 見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せたことがある	1	2	3
⑥ 妊娠を望んでいないのに避妊に協力しなかったことがある	1	2	3
⑦ 何を言っても無視し続けたことがある	1	2	3
⑧ 交友関係や電話、メール、郵便物等を細かく監視したことがある	1	2	3
⑨ 「誰のおかげで生活できるんだ」などと言葉で圧力をかけたことがある。	1	2	3
⑩ 外出をさせなかったことがある	1	2	3
⑪ 生活費を渡さなかったことがある	1	2	3
⑫ 危害の不安・恐怖を感じるような脅迫を行ったことがある	1	2	3

(2)配偶者等に暴力を加えた理由

1つでも「何度もあった」又は「1・2度あった」に○をつけた方におたずねします。

あなたが(1)であげたような行為をするに至ったきっかけは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 相手が自分の言うことを聞こうとしないので、行動でわからせようとした
- 2 いらいらがつのり、ある出来事がきっかけで感情が爆発した
- 3 相手がそうされても仕方がないようなことをした
- 4 相手が自分に対して危害を加えてきたので、身を守ろうと思った
- 5 親しい関係ではこうしたことは当然である
- 6 その他〔具体的に _____ 〕
- 7 覚えていない

(3)配偶者等から暴力を受けた経験

あなたは、これまでにあなたの夫や妻(事実婚や別居中、離婚後を含む)、婚約者、恋人、パートナーなど、親密な関係の相手から、次のようなことを受けたことがありますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つだけに○)

区 分	あ 何 つた 度も	あ 1・ つた 2度	な ま い った た く
① 命の危機を感じるくらいの暴力を受けたことがある	1	2	3
② 医師の治療が必要となる程度の暴力を受けたことがある	1	2	3
③ 大声でどなられたり、すぐに暴力を振るわれたことがある	1	2	3
④ 嫌がっているのに性的な行為を強要されたことがある	1	2	3
⑤ 見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せられたことがある	1	2	3
⑥ 妊娠を望んでいないのに避妊に協力してくれなかったことがある	1	2	3
⑦ 何を言っても無視され続けたことがある	1	2	3
⑧ 交友関係や電話、メール、郵便物等を細かく監視されたことがある	1	2	3
⑨ 「誰のおかげで生活できるんだ」などと言葉の圧力をかけられたことがある	1	2	3
⑩ 外出を許されなかったことがある	1	2	3
⑪ 生活費を渡してくれなかったことがある	1	2	3
⑫ 危害の不安・恐怖を感じるような脅迫を受けたことがある	1	2	3

(4)暴力を受けた時の相談の有無

1つでも「何度もあった」又は「1・2度あった」に○をつけた方におたずねします。

夫や妻(事実婚や別居中、離婚後を含む)、婚約者、恋人、パートナーなど、親密な関係の相手から(3)のような内容の暴力等を受けたとき、誰かに相談しましたか。(あてはまる番号1つだけに○)

- 1 相談した
- 2 相談できなかった
- 3 相談しようと思わなかった

「1 相談した」に○をつけた方におたずねします。誰(どこ)に相談しましたか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|--------------------------|----------|--------------|
| 1 家族・親せき | 2 友人・知人 | 3 警察 |
| 4 市役所窓口 | 5 女性総合相談 | |
| 6 DV相談(朝霞市配偶者暴力相談支援センター) | | |
| 7 民生委員 | 8 人権擁護委員 | |
| 9 朝霞市以外の配偶者暴力相談支援センター | | |
| 10 その他の公的機関 | 11 弁護士 | 12 医師・カウンセラー |
| 13 民間の相談機関 | 14 家庭裁判所 | |
| 15 電話・インターネットによる相談 | | |
| 16 その他〔具体的に | | 〕 |

(6)暴力を受けた時に相談しなかった理由

「2 相談できなかった」「3 相談しようと思わなかった」に○をつけた方におたずねします。その理由はなぜですか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 誰(どこ)に相談してよいのかわからなかったから
- 2 恥ずかしくて誰にも言えなかったから
- 3 相談しても無駄だと思ったから
- 4 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから
- 5 相談窓口の担当者の対応により、不快な思いをすと思ったから
- 6 自分さえ我慢すれば、このまま何とかやっていくことができると思ったから
- 7 世間体が悪いから
- 8 他人を巻き込みたくないから
- 9 思い出したくないから
- 10 自分に悪いところがあると思ったから
- 11 相談するほどのことではないと思ったから
- 12 その他〔具体的に
- 13 わからない

(7)暴力を受けた経験がない場合で、もし暴力を受けた場合に相談するか

もし、夫や妻(事実婚や別居中、離婚後を含む)、婚約者、恋人、パートナーなど、親密な関係相手から(3)のような内容の暴力等を受けたとき、誰かに相談しますか。

(あてはまる番号1つだけに○)

- | | | |
|--------|----------|--------------|
| 1 相談する | 2 相談できない | 3 相談するつもりはない |
|--------|----------|--------------|

5. 就業状況について

(1)就業状況

あなたの就業状況についておたずねします。(あてはまる番号1つだけに○)

A 就業している方は以下からお選びください。

- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| 1 正規の職員・従業員 | 2 パート・アルバイト | 3 派遣社員 |
| 4 契約社員・嘱託 | 5 自営・自営手伝い | 6 内職 |
| 7 その他〔具体的に | | 〕 |

B 就業していない方は以下からお選びください。

- | | | |
|-----------------------------|------------|-------------------|
| 1 無職(求職中) | 2 家事・家事手伝い | 3 学生(専門学校生・大学生など) |
| 4 専業主婦・専業主夫(収入を得る仕事をしていない方) | | |
| 5 その他〔具体的に | | 〕 |

(2)就業している理由

「A 就業している方(「1」～「7」のいずれかに○をつけた方)」におたずねします。
あなたが現在働いているのは、どのような理由からでしょうか。

(あてはまる番号3つまでに○)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 生計を維持するため | 2 家計の足しにするため |
| 3 住宅ローンなど借金の返済のため | 4 教育資金を得るため |
| 5 将来に備えて貯蓄するため | 6 自分で自由に使えるお金を得るため |
| 7 生きがいを得るため | 8 自分の能力・技能・資格を生かすため |
| 9 視野を広げたり、友人を得るため | 10 社会に貢献するため |
| 11 仕事をするのが好きだから | 12 働くのが当然だから |
| 13 時間的に余裕があるから | 14 家業であるから |
| 15 適性に合っているから | |
| 16 その他〔具体的に | 〕 |
| 17 特に理由はない | 18 わからない |

(3)職場における女性に対する不当な扱いの有無

あなたの今の職場では、仕事の内容や待遇面で、女性は男性に比べて、不当な扱いをされていると思いますか。(あてはまる番号1つだけに○)

- 1 女性は不当な扱いをされていると思う
- 2 どちらかといえば、女性は不当な扱いをされていると思う
- 3 どちらかといえば、そのようなことはないと思う
- 4 別にそのようなことはないと思う
- 5 わからない

- 2 給与等の男女間格差をなくすこと
- 3 年間労働時間を短縮すること
- 4 代替要員の確保など、育児休業・介護休業制度を利用できる職場環境をつくること
- 5 育児や介護のために退職した職員をもとの会社で再雇用する制度を導入すること
- 6 育児休業・介護休業中の賃金その他の経済的給与を充実すること
- 7 地域の保育施設や保育時間の延長など保育内容を充実すること
- 8 在宅勤務やフレックスタイム制度など、柔軟な勤務制度を導入すること
- 9 職業上、必要な知識・技術等の職業訓練を充実すること
- 10 女性が働くことに対し、家族や周囲の理解と協力があること
- 11 その他〔具体的に _____ 〕
- 12 わからない

(10)職場・学校・地域での不愉快な経験

あなたは、これまでに職場・学校・地域で、次のような不愉快な経験をしたことがありますか。

(職場・学校・地域ごとに、あてはまる欄すべてに○)

区 分	職 場	学 校	地 域
① 嫌がっているのに性に関する話を聞かされた			
② 「女(男)のくせに」「女(男)だから」と差別的な言い方をされた			
③ 異性に身体をさわられた			
④ 宴会でお酒やデュエットを強要された			
⑤ 交際を強要された			
⑥ 性的行為を強要された			
⑦ 性的なうわさをたてられた			
⑧ 結婚や異性との交際についてしつこく聞かれた			
⑨ 容姿について傷つくようなことを言われた			
⑩ 帰宅途中などに後をつけられたり、つきまとわれたりした			
⑪ プライバシーに関することや性的な内容の手紙や電話を受けた			
⑫ 性に関する雑誌やヌード写真を目につくところに置かれたり、はられたりした			
⑬ ゲイやレズビアン等とののしられた			
⑭ その他〔具体的に _____ 〕			
⑮ 特にない			

6. 男女共同参画社会について

(1) 男女共同参画・男女平等に関する言葉の周知状況

あなたは、これらの言葉をご存じですか。(それぞれ、あてはまる番号1つだけに○)

区 分	よく知っている	言葉ぐらいは聞いたことがある	知らない
① 積極的格差是正措置(ポジティブ・アクション)	1	2	3
② ジェンダー(社会的性別)	1	2	3
③ セクシュアル・ハラスメント	1	2	3
④ 性と生殖(妊娠と出産)に関する健康と権利 (リプロダクティブ・ヘルス/ライツ)	1	2	3
⑤ ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)	1	2	3
⑥ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律(DV防止法)	1	2	3
⑦ LGBTQ(性的マイノリティ)	1	2	3
⑧ 性的指向・性自認	1	2	3
⑨ 性別による固定的な役割分業意識(性別役割分業意識)	1	2	3
⑩ デートDV	1	2	3
⑪ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律 (女性活躍推進法)	1	2	3
⑫ 育児・介護休業法	1	2	3
⑬ アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)	1	2	3
⑭ 朝霞市パートナーシップ・ファミリーシップ制度	1	2	3
⑮ 性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律(LGBT 理解増進法)	1	2	3
⑯ 困難な問題を抱える女性への支援に関する法律(困難女性支援法)	1	2	3

(2) 男女平等に関する動きへの関心

あなたは、男女平等について、関心をお持ちですか。(あてはまる番号1つだけに○)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 強い関心を持っている | 2 ある程度関心を持っている |
| 3 あまり関心を持っていない | 4 まったく関心を持っていない |
| 5 わからない | |

(3)男女平等社会のイメージ

あなたが考える男女平等社会のイメージは、どのようなものですか。

(それぞれ、あてはまる番号1つだけに○)

区 分	現在の 社会全般は		将来への 期待は	
	い る そ う な っ て	い な い そ う な っ て	ほ し い そ う な っ て	ほ し く な い そ う な っ て
① 家庭生活の中で男女の地位は平等である	1	2	1	2
② 学校教育の中で男女の地位は平等である	1	2	1	2
③ 職場の中で男女の地位は平等である	1	2	1	2
④ 社会通念・慣習・しきたりなどで男女の地位は平等である	1	2	1	2
⑤ 政治の場で男女の地位は平等である	1	2	1	2
⑥ 法律や制度の上で男女の地位は平等である	1	2	1	2
⑦ 地域活動の場で男女の地位は平等である	1	2	1	2

7. 市の男女平等施策について

(1)男女平等を進めるための取り組みの周知度

朝霞市では男女平等を進めるために様々な取り組みをしていますが、あなたが知っているものはどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 朝霞市男女平等推進行動計画
- 2 朝霞市男女平等推進条例
- 3 朝霞市男女平等を推進する市民・団体等への顕彰
- 4 朝霞市男女平等推進審議会
- 5 朝霞市それいゆぷらざ(女性センター)
- 6 「あさか女(ひと)と男(ひと)セミナー」
- 7 朝霞市公式ホームページに掲載しているあさか男女(ひと)の輪サイト
- 8 男女平等推進情報「そよかぜ」
- 9 男女平等苦情処理委員
- 10 女性総合相談
- 11 DV相談(配偶者暴力相談支援センター)
- 12 男女共同参画週間
- 13 パープルリボン運動
- 14 能力開発支援に関わる制度(起業家育成セミナー・起業家育成相談)
- 15 人権擁護委員(人権相談)
- 16 その他[具体的に]
- 17 知っているものはない

8. 性の多様性に対する理解について

(1) 性的指向・性自認(SOGIE)という言葉の理解度

「性的指向・性自認(SOGIE)」という言葉をご正しく理解していますか。(あてはまる番号に○)

- 1 言葉も意味も理解している
- 2 言葉は聞いたことがあるが、意味は理解していない
- 3 言葉も意味も理解していない

※SOGIE(性的指向・性自認)

SOGIE(ソジー・・・Sexual Orientation Gender Identity Expression)の頭文字であり、人の属性を表す略称です。LGBTQよりも広い概念として、すべての人に関わります。いろいろな性のあり方が組み合わせたり、多くの性があるとされています。

(2) 性的マイノリティ(LGBTQ※等)の当事者にとっての生活しづらさについて

現在の世の中(社会)は、性的マイノリティ(LGBTQ等)の人たちにとっては、生活しづらい社会であると思いますか。(あてはまる番号に○)

- | | |
|-------------|------------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかといえばそう思う |
| 3 どちらともいえない | 4 どちらかといえばそう思わない |
| 5 そう思わない | 6 わからない |

※LGBTQ

L(レズビアン)、G(ゲイ)、B(バイセクシュアル)、T(トランスジェンダー)Q(クエスチョニング)の頭文字をとった言葉で、性的少数者の総称の一つです。

Lesbian(レズビアン):同性を好きになる女性

Gay(ゲイ):同性を好きになる男性

Bisexual(バイセクシュアル):同性も異性も好きになる人

Transgender(トランスジェンダー):からだの性とところの性が一致しない人

Questioning(クエスチョニング):好きになる性や思う性が揺れ動いたり迷ったりする人

その他にも、多様なセクシャリティがあります。

(3) 性的マイノリティの人たちにとっての生活しづらさの理由について

上記の問に関してそう思う理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 周囲の人の理解が得られない
- 2 いじめ(悪口やいやがらせ等)を受ける
- 3 家族や友人等、身近な相談相手がいない
- 4 性別で区分された設備(トイレや公衆浴場等)が使いづらい
- 5 申請書等の性別欄の記載
- 6 就職や仕事の面で、不利・不当な待遇の扱いを受ける
- 7 相談や情報交換ができる場(コミュニティスペース)がない
- 8 アウティング(性的マイノリティ当事者の了解なしに他人に暴露してしまうこと)さ

れること

- 9 同性のパートナーとの関係を認めてもらえない
- 10 住宅を借りづらい
- 11 身近にいないのでわからない
- 12 性のあり方は多種多様であるため、特別な配慮は必要と思わない
- 13 性的少数者は弱者ではないと思う
- 14 その他()

(4)性的マイノリティの人たちにとっての生活しづらさ解消のために望まれること

上記の間で選択した理由を解消していくためには、どんなことが望めますか。

(あてはまる番号すべてに○)

- 1 市の広報やホームページ等での周知・啓発活動
- 2 教育現場における啓発活動や配慮
- 3 社会制度の見直し
- 4 専門の相談窓口の設置
- 5 性の多様性に関する交流を行う場
- 6 特に必要ない
- 7 わからない
- 8 その他()

9. 自由回答

最後に、「男女平等」や「男女共同参画」に関する朝霞市へのご意見などがございましたら、ご自由にお書きください

◆お書きいただいた上記のご意見を、市のホームページ等で公開してもよろしいですか。(あてはまる番号に○)

1 公開 可

2 公開 不可

朝霞市男女平等に関する事業所アンケートについて(案)

令和6年1月31日

第3回男女平等推進審議会

【事業所アンケート質問項目】

1. 募集・採用について ※従業員数は、朝霞市内にある支店や営業所の人数をご記入ください。

(1)業種

- ①卸売・小売業 ②製造業 ③サービス業 ④建設業 ⑤金融・保険業
⑥情報通信業 ⑦不動産・福祉・医療等 ⑧その他()

(2)従業員構成

- ①全従業員 人[男性 人・女性 人]
②うち、パート・アルバイト 人[男性 人・女性 人]

(3)募集方法

- (1)男女の機会均等が図られていますか。 1.いる 2.いない
(2)女性の積極的な募集について工夫している点がありますか。 1.ある 2.ない
ある場合、それはどのようなことですか。

(4)選考状況

- (1)面接時に結婚の予定等、職務能力に特に関係のない事項について質問しないことを徹底していますか。 1.いる 2.いない
(2)面接、選考担当者の中に女性を登用していますか。 1.いる 2.いない
(3)性的指向・性自認に違和のある方も個性として捉えていますか 1.いる 2.いない

2. 登用について ※朝霞市内にある支店や営業所の管理職の人数をご記入ください。

(1)管理職男女比

- (1)管理職の人数 人[男性 人・女性 人]
(2)最近3年間で女性の管理職は増えましたか。 1.増えた 2.増えない

(2)配置状況

- ①本人の能力と適正にあわせた配置・職務分担を行っていますか。 1.いる 2.いない
②社員の配置希望について、自己申請制度や公募制度等を活用していますか。
1.いる 2.いない

(3)人事評価

- ①昇進・昇格にあたり、男女同一に成果や能力で評価するようにしていますか。
1.いる 2.いない

(4)育成

- ①昇進・昇格試験等を女性に積極的に奨励していますか。 1.いる 2.いない
②男女ともに研修への案内・実施がなされていますか。 1.いる 2.いない
③女性が会議や打ち合わせ等に参加していますか。 1.いる 2.いない
④男女とも同じように育成するという考えのもとに業務を進めていますか。
1.いる 2.いない

3. 継続就業について

※朝霞市内にある支店や営業所の従業員の平均勤続年数をご記入ください。

(1)平均勤続年数

平均勤続年数 年〔男性 年・女性 年〕

(2)退職状況

①女性の退職者のうち、結婚、妊娠、出産を理由として退職する人の割合は、どのくらいですか
およそ %

②女性が結婚、妊娠、出産した場合においても、働き続けやすい制度(環境)がありますか。

1.ある 2.ない

③女性の継続就業に関する啓発を行っていますか。 1.いる 2.いない

(3)育児休業制度

①育児休業制度を活用している従業員はいますか。 1.いる 2.いない

『いる』にチェックをつけた場合 1.男女とも 2.男性のみ 3.女性のみ

②育児休業期間

1.子が1歳に達する日まで

2.子が3歳に達する日まで

3.その他()

③育児休業制度利用者数(過去3年間) 人〔男性 人・女性 人〕

④産後パパ育休(出生時育児休業制度)取得者数 人

⑤育児のための看護休暇や短時間勤務制度、フレックスタイム制度等がありますか。

1.ある 2.ない

⑥育児休業・産後パパ育休に関する相談体制はありますか？ 1.ある 2.ない

⑦育児をする従業員のために配慮していることがありますか。 1.ある 2.ない

ある場合、それはどのようなことですか。

(4)介護休業制度

①介護休業制度を活用している従業員はいますか。 1.いる 2.いない

『いる』にチェックをつけた場合 1.男女とも 2.男性のみ 3.女性のみ

②介護休業を取得できる対象

1.男女とも 2.男性のみ 3.女性のみ

③介護休業期間(1人の家族につき)

1.最長93日まで

2.その他

()

④介護休業制度利用者数(過去3年間)

人〔男性 人・女性 人〕

⑤介護のための介護休暇や短時間勤務制度、フレックスタイム制度等がありますか。

1.ある 2.ない

⑥介護をする従業員のために配慮していることがありますか。 1.ある 2.ない

ある場合、それはどのようなことですか。

(5)仕事と家庭の両立

仕事と家庭の両立(ワーク・ライフ・バランス)に関する取組は、ありますか。

1.ある 2.ない

『ある』にチェックをつけた場合

- 1.保育室の整備 2.保育料の補助 3.有給休暇取得の促進
4.ノー残業デーの実施 5.定時退社の励行 6.イクボス宣言
7.テレワークの促進 8.その他()

4. 環境整備について

(1)ハラスメント

①ハラスメント防止に関する会社の基本姿勢を社内規定で定め、従業員に明示していますか。

1.いる 2.いない

②ハラスメントの相談窓口の設置や相談員の設置等を行っていますか。

1.いる 2.いない

③ハラスメントに関する研修等を行っていますか。

1.いる 2.いない

④ハラスメント防止に関する啓発を社内広報やパンフレット等の配布を通して行っていますか。

1.いる 2.いない

(2)性的マイノリティ(LGBTQ※等)への対応

①性的マイノリティ(LGBTQ※等)への取組をしていますか。 1.いる 2.いない

②性的マイノリティ(LGBTQ※等)の従業員に対してどのような対応をしていますか。

1. LGBTQ について社内規定に明記(性的指向・性自認に関する差別・ハラスメントの禁止等)
2. 福利厚生制度の同性パートナーへの適用
3. 自分の認識する性別に基づく通称の使用を認めている
4. その他[]

※LGBTQ

L(レズビアン)、G(ゲイ)、B(バイセクシュアル)、T(トランスジェンダー)Q(クエスチョニング)の頭文字をとった言葉で、性的少数者の総称の一つです。

Lesbian(レズビアン):同性を好きになる女性

Gay(ゲイ):同性を好きになる男性

Bisexual(バイセクシュアル):同性も異性も好きになる人

Transgender(トランスジェンダー):からだの性とこころの性が一致しない人

Questioning(クエスチョニング):好きになる性や思う性が揺れ動いたり迷ったりする人
その他にも、多様なセクシャリティがあります。

(3)一般事業主行動計画の策定について

①女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定をしていますか。 1.いる 2.いない

②えるぼし認定、プラチナえるぼし認定を知っていますか。 1.知っている 2.知らない

③次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定していますか。

1.いる 2.いない

④くるみん認定、トライくるみん認定、プラチナくるみん認定を知っていますか。

1.知っている 2.知らない

5. 男女平等に関する事項について

①男女平等の推進に積極的に取り組んでいる市内事業所に顕彰していることを知っていますか。

1.知っている 2.知らない

②貴社独自の取組などの他、ご意見等ございましたら、ご自由にご記入ください。

--

あなたの声を聞かせてください！

朝霞市男女平等に関する市民意識調査

《ご協力をお願い》

日頃より市政の発展にご協力、ご参加をいただきましてありがとうございます。

本市では、平成 15 年に、「朝霞市男女平等推進条例」を制定し、男女平等に関する施策を総合的かつ計画的に推進しています。

この度市では、現行の前期基本計画が令和 2 年度（2020年度）で終了するにあたり次期「朝霞市男女平等推進行動計画後期基本計画」（令和 3 年度からの 5 年間の計画）を策定するために作業を進めています。

この「朝霞市男女平等に関する市民意識調査」は、計画策定や今後の取り組みのための重要な基礎資料として、市民の皆様の貴重なご意見を聞かせていただくことを目的としています。

調査対象者決定に当たり、市内にお住まいの 18 歳以上の方から 2,000 人を無作為に抽出させていただきました。この調査は無記名のうえ、ご回答は全て統計的に処理しますので、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけすることは一切ございません。

お忙しいところご面倒をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、是非ご回答くださいますようお願いいたします。

令和元年 8 月

朝霞市長 富岡 勝則

◇記入についてのお願い◇

- 1 この調査は**令和元年 8 月 1 日(木)現在**でお答えください。
- 2 宛名にあるご本人がお答えください（記入は代筆でもかまいません）。
答えにくい質問は回答していただくなくても結構です。
- 3 ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、**9 月 12 日(木)**までにポストにお入れください（なお、調査票以外のものは入れないでください。**切手は不要**です）。
- 4 調査結果につきましては、朝霞市公式ホームページ（HP）等で公表する予定です。
- 5 現行の朝霞市男女平等推進行動計画は、HPでご覧いただけます。
<https://www.city.asaka.lg.jp/soshiki/4/dai2jiasakashidanjokoudouplan.html>



©むさしのフロントあさか

この調査についての問い合わせ先

朝霞市それいゆぶらざ（女性センター）

TEL 048-463-2697（直通）

FAX 048-463-0524

朝霞市男女平等に関する市民意識調査

I あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたの性別をおたずねします。(あてはまる番号1つだけに○)

- | | | |
|------|------|---------|
| 1 女性 | 2 男性 | 3 選択しない |
|------|------|---------|

問2 あなたはおいくつですか。満年齢でお答えください。(あてはまる番号1つだけに○)

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1 18～19歳 | 2 20～29歳 | 3 30～39歳 | 4 40～49歳 |
| 5 50～59歳 | 6 60～69歳 | 7 70歳以上 | |

問3 あなたには、配偶者やパートナー(事実婚も含む)がいますか。(あてはまる番号1つだけに○)

- | | | | |
|------------|--------|--------|------|
| 1 いる | 2 死別した | 3 離別した | 4 未婚 |
| 5 その他〔具体的に | 〕 | | |

問4 あなたの世帯構成をお知らせください。(あてはまる番号1つだけに○)

- | | | |
|----------------|------------------|---|
| 1 夫婦(事実婚も含む)のみ | 2 夫婦(事実婚も含む)と子ども | |
| 3 夫婦(事実婚も含む)と親 | 4 親・子・孫の3世代世帯 | |
| 5 父親または母親と子ども | 6 単身世帯 | |
| 7 同性パートナー | 8 その他〔具体的に | 〕 |

II あなたの地域や家庭での生活についておたずねします。

問5 あなたはこの1年間に、どのような地域活動に参加しましたか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------------|------------------|
| 1 自治会や町内会の活動 | 2 PTA や子ども会の活動 |
| 3 老人会等の団体活動 | 4 趣味やスポーツのグループ活動 |
| 5 福祉的なボランティア活動 | 6 地域での講演会への出席 |
| 7 グループで行う地域に関する研究や勉強会活動 | |
| 8 消費生活や環境保護にかかわる活動 | 9 NPO などの市民活動 |
| 10 その他〔具体的に | 〕 |
| 11 いずれの活動にも参加しなかった | |

問6 自治会、PTA などの地域団体では、活動の主体が女性となっても、会長・副会長などのリーダーには女性が少ないようです。(参考：平成31年4月1日現在、朝霞市の自治会長の女性比率は約10%です。)その主な原因は何だと思いますか。(あてはまる番号3つまでに○)

- | | |
|------------------------------|---|
| 1 女性自身が責任ある地位に就きたがらないから | |
| 2 女性は家事・育児が忙しく、地域活動に専念できないから | |
| 3 女性は地域活動の経験が少ないから | |
| 4 指導力のある女性が少ないから | |
| 5 女性のリーダーでは、女性がついてこないから | |
| 6 女性のリーダーでは、男性がついてこないから | |
| 7 女性では相手に軽く見られるから | |
| 8 男性がリーダーとなるのが社会慣行だから | |
| 9 その他〔具体的に | 〕 |

問7 あなたはこの1週間で、次のようなことに何時間かけましたか。おおよかな合計時間を記入してください。(全くない場合は「0」を記入してください。)

① 趣味・交流などを楽しむ活動時間 約()時間
② 地域社会づくり活動時間(自治会、ボランティアなど) 約()時間
③ 収入に直接つながらない労働時間(家事・育児など) 約()時間
④ 収入を得るための労働時間 約()時間

問8 あなたのご家庭では、次のことは主にどなたが担当されていますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つだけに○)

◆「配偶者」は、婚姻関係になくても、それに相当する者を含めるものとします。 ◆ひとり暮らしで、自分が行っている場合は主に「自分」としてください。	主に自分	自分と配偶者が同じくらい	主に配偶者	主に家族	主にもう誰か	その他
① 生活費(年金を含む)の確保	1	2	3	4	5	
② そうじ	1	2	3	4	5	
③ 洗濯	1	2	3	4	5	
④ 食事のしたく	1	2	3	4	5	
⑤ 食事の後かたづけ	1	2	3	4	5	
⑥ 家計のやりくり	1	2	3	4	5	
⑦ 日常の買い物	1	2	3	4	5	
⑧ 高額な買い物(車、住宅等)、財産管理	1	2	3	4	5	
⑨ 町内会や自治会の活動	1	2	3	4	5	
⑩ 乳幼児の世話(しつけ、教育など)	1	2	3	4	5	
⑪ 子どもの勉強や遊びの相手	1	2	3	4	5	
⑫ 高齢者の介護	1	2	3	4	5	
⑬ 保護者会・PTAへの参加	1	2	3	4	5	

Ⅲ 家庭等での男女のあり方についておたずねします。

問9 あなたは、「男性は仕事、女性は家庭」という考え方について、どう思いますか。

(あてはまる番号1つだけに○)

1 そう思う	2 どちらかといえばそう思う	3 どちらともいえない
4 どちらかといえばそう思わない	5 そう思わない	6 わからない

↓ 1 → 問10へ

問9-1 問9で「1」～「5」のいずれかに○をつけた方におたずねします。その理由は何ですか。(もっともあてはまる番号1つだけに○)

1 それが自然だから	2 社会制度に合っているから
3 女性が求めているから	4 男性が求めているから
5 少子化が進んでいるから	6 よい男女の関係づくりに必要だから
7 よい家庭づくりに必要だから	8 よい社会づくりに必要だから
9 能力や適性に応じるべきだから	10 その他〔具体的に _____〕

問 10 あなたは、家庭で子どもを育てる場合、「男らしく」「女らしく」というように、男の子と女の子を区別して育てた方がよいと思いますか。(あてはまる番号1つだけに○)

- | |
|--|
| 1 区別して育てる方がよい
2 ある程度区別して育てる方がよい
3 あまり区別しないで育てる方がよい
4 区別しないで育てる方がよい
5 わからない
6 どちらでもない |
|--|

問 11 あなたは、子どもにどのように育ててほしいと思いますか。男の子、女の子それぞれについて、子どもがいる、いないにかかわらずお答えください。(優先順位の高い方から番号を3つまで〔 〕内に記入 男の子、女の子で同項目の選択は可)

男の子 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">1位</td> <td style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">2位</td> <td style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">3位</td> </tr> </table>	1位	2位	3位	女の子 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">1位</td> <td style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">2位</td> <td style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">3位</td> </tr> </table>	1位	2位	3位
1位	2位	3位					
1位	2位	3位					

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1 家庭・家族を大切にする人 | 2 仕事に生きがいを感じる人 |
| 3 仕事以外の生きがいを持っている人 | 4 学歴や社会的地位が高い人 |
| 5 幅広い知識や豊かな教養のある人 | 6 社会の役に立つことをする人 |
| 7 行動力がある人 | 8 礼儀正しい人 |
| 9 思いやりや気配りがある人 | 10 能力や個性を発揮できる人 |
| 11 感受性のある人 | |

問 12 ご自身の活動や家庭生活(家事・子育て・介護)について、あなたの考え方をうかがいます。あなたは、「**現実**」では何を優先していますか。また、「**希望**」としては何を優先させたいですか。未婚・既婚にかかわらずお答えください。(それぞれ、あてはまる番号を1つだけ〔 〕内に記入)

現実〔 〕	希望は〔 〕
-------	--------

- | |
|---|
| 1 仕事や趣味・ボランティアなど、自分の活動に専念
2 どちらかといえば、家庭生活(家事・子育て・介護)よりも仕事や自分の活動を優先
3 仕事や自分の活動と家庭生活(家事・子育て・介護)を同時に重視
4 どちらかといえば、仕事や自分の活動よりも家庭生活(家事・子育て・介護)を優先
5 家庭生活(家事・子育て・介護)に専念 |
|---|

Ⅳ 配偶者等からの暴力(ドメスティックバイオレンス)についておたずねします。

問 13 あなたは、これまでにあなたの夫や妻(事実婚や別居中、離婚後を含む)、婚約者、恋人、パートナーなど、親密な関係の相手に対して、次のような行為をしたことがありますか。(それぞれ、あてはまる番号1つだけに○)

区 分	何度もあった	1・2度あった	まったくない
① 命の危機を感じるくらいの暴力を加えたことがある	1	2	3
② 医師の治療が必要となる程度の暴力を加えたことがある	1	2	3
③ 大声でどなったり、すぐに暴力を振るってしまったことがある	1	2	3
④ 嫌がっているのに性的な行為を強要したことがある	1	2	3
⑤ 見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せたことがある	1	2	3
⑥ 妊娠を望んでいないのに避妊に協力しなかったことがある	1	2	3
⑦ 何を言っても無視し続けたことがある	1	2	3
⑧ 交友関係や電話、メール、郵便物等を細かく監視したことがある	1	2	3
⑨ 「誰のおかげで生活できるんだ」などと言葉で圧力をかけたことがある。	1	2	3
⑩ 外出をさせなかったことがある	1	2	3
⑪ 生活費を渡さなかったことがある	1	2	3
⑫ 危害の不安・恐怖を感じるような脅迫を行ったことがある	1	2	3

問 14 へ

問 13-1 問 13 (①から⑫まで)の答えで、1つでも「何度もあった」又は「1・2度あった」に○をつけた方におたずねします。あなたが問 13 であげたような行為をするに至ったきっかけは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 相手が自分の言うことを聞こうとしないので、行動でわからせようとした
- 2 いろいろがつりのり、ある出来事がきっかけで感情が爆発した
- 3 相手がそうされても仕方がないようなことをした
- 4 相手が自分に対して危害を加えてきたので、身を守ろうと思った
- 5 親しい関係ではこうしたことは当然である
- 6 その他〔具体的に _____ 〕
- 7 覚えていない
- 8 特に理由はない

問 14 あなたは、これまでにあなたの夫や妻（事実婚や別居中、離婚後を含む）、婚約者、恋人、パートナーなど、親密な関係の相手から、次のようなことを**受けた**ことがありますか。
（それぞれ、あてはまる番号1つだけに○）

区 分	あ 何 度 も あ っ た	あ 1 ・ 2 度 あ っ た	な い ま っ た く
① 命の危機を感じるくらいの暴力を受けたことがある	1	2	3
② 医師の治療が必要となる程度の暴力を受けたことがある	1	2	3
③ 大声でどなられたり、すぐに暴力を振るわれたことがある	1	2	3
④ 嫌がっているのに性的な行為を強要されたことがある	1	2	3
⑤ 見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せられたことがある	1	2	3
⑥ 妊娠を望んでいないのに避妊に協力してくれなかったことがある	1	2	3
⑦ 何を言っても無視され続けたことがある	1	2	3
⑧ 交友関係や電話、メール、郵便物等を細かく監視されたことがある	1	2	3
⑨ 「誰のおかげで生活できるんだ」などと言葉の圧力をかけられたことがある。	1	2	3
⑩ 外出を許されなかったことがある	1	2	3
⑪ 生活費を渡してくれなかったことがある	1	2	3
⑫ 危害の不安・恐怖を感じるような脅迫を受けたことがある	1	2	3

問 14-4 へ

問 14-1 問 14（①から⑫まで）の答えで、**1つでも「何度もあった」又は「1・2度あった」に○をつけた方**におたずねします。夫や妻（事実婚や別居中、離婚後を含む）、婚約者、恋人、パートナーなど、親密な関係の相手から問 14 のような内容の暴力等を受けたとき、誰かに相談しましたか。（あてはまる番号1つだけに○）

- 1 相談した 2 相談できなかった 3 相談しようと思わなかった

問 14-3 へ

問 14-2 問 14-1 の答えで「**1 相談した**」に○をつけた方におたずねします。誰（どこ）に相談しましたか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | | |
|--------------------------|----------|--------------|
| 1 家族・親せき | 2 友人・知人 | 3 警察 |
| 4 市役所窓口 | 5 女性総合相談 | |
| 6 DV相談（朝霞市配偶者暴力相談支援センター） | 7 民生委員 | |
| 8 人権擁護委員 | | |
| 9 朝霞市以外の配偶者暴力相談支援センター | | |
| 10 その他の公的機関 | 11 弁護士 | 12 医師・カウンセラー |
| 13 民間の相談機関 | 14 家庭裁判所 | |
| 15 電話・インターネットによる相談 | | |
| 16 その他〔具体的に | | |

問 14-3 問 14-1 の答えで「**2 相談できなかった**」「**3 相談しようと思わなかった**」に○をつけた方におたずねします。その理由はなぜですか。
(あてはまる番号すべてに○)

- 1 誰（どこ）に相談してよいのかわからなかったから
- 2 恥ずかしくて誰にも言えなかったから
- 3 相談しても無駄だと思ったから
- 4 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから
- 5 相談窓口の担当者の対応により、不快な思いをすと思ったから
- 6 自分さえ我慢すれば、このまま何とかやっていくことができると思ったから
- 7 世間体が悪いから
- 8 他人を巻き込みたくないから
- 9 思い出したくないから
- 10 自分に悪いところがあると思ったから
- 11 相談するほどのことではないと思ったから
- 12 その他〔具体的に _____ 〕
- 13 わからない

問 14-4 問 14 (①から⑫まで) の答えで、すべて「**まったくない**」に○をつけた方におたずねします。もし、夫や妻（事実婚や別居中、離婚後を含む）、婚約者、恋人、パートナーなど、親密な関係の相手から問 14 のような内容の暴力等を受けたとき、誰かに相談しますか。(あてはまる番号 1 つ だけに○)

- | | | |
|--------|----------|--------------|
| 1 相談する | 2 相談できない | 3 相談するつもりはない |
|--------|----------|--------------|

V 就業状況についておたずねします。

問 15 あなたの就業状況についておたずねします。(あてはまる番号1つだけに○)

A 就業している方は以下からお選びください。

- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| 1 正規の職員・従業員 | 2 パート・アルバイト | 3 派遣社員 |
| 4 契約社員・嘱託 | 5 自営・自営手伝い | 6 内職 |
| 7 その他〔具体的に | 〕 | |

B 就業していない方は以下からお選びください。

- | | | |
|-----------------------------|------------|-------------------|
| 1 無職(求職中) | 2 家事・家事手伝い | 3 学生(専門学校生・大学生など) |
| 4 専業主婦・専業主夫(収入を得る仕事をしていない方) | | |
| 5 その他〔具体的に | 〕 | |

→ 問 15-4 へ

問 15-1 「**A 就業している方**(「1」~「7」のいずれかに○をつけた方)」におたずねします。

あなたが現在働いているのは、どのような理由からでしょうか。

(あてはまる番号3つまでに○)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 生計を維持するため | 2 家計の足しにするため |
| 3 住宅ローンなど借金の返済のため | 4 教育資金を得るため |
| 5 将来に備えて貯蓄するため | 6 自分で自由に使えるお金を得るため |
| 7 生きがいを得るため | 8 自分の能力・技能・資格を生かすため |
| 9 視野を広げたり、友人を得るため | 10 社会に貢献するため |
| 11 仕事をするのが好きだから | 12 働くのが当然だから |
| 13 時間的に余裕があるから | 14 家業であるから |
| 15 適性に合っているから | |
| 16 その他〔具体的に | 〕 |
| 17 特に理由はない | 18 わからない |

問 15-2 あなたの今の職場では、仕事の内容や待遇面で、女性は男性に比べて、不当な扱いをされていると思いますか。(あてはまる番号1つだけに○)

- | | |
|------------------------------|------------|
| 1 女性は不当な扱いをされていると思う | → 問 15-3 へ |
| 2 どちらかといえば、女性は不当な扱いをされていると思う | |
| 3 どちらかといえば、そのようなことはないと思う | → 問 16 へ |
| 4 別にそのようなことはないと思う | |
| 5 わからない | |

問 15-3 問 15-2 で「**1 女性は不当な扱いをされていると思う**」「**2 どちらかといえば、女性は不当な扱いをされていると思う**」に○をつけた方におたずねします。「不当な扱い」は具体的にはどのようなことですか。(あてはまる番号3つまでに○)

- | | |
|--------------------------------|---------------------|
| 1 賃金に男女差がある | 2 男性に比べて女性の採用が少ない |
| 3 昇進、昇格に男女差がある | 4 能力を正當に評価しない |
| 5 配置場所が限られている | 6 補助的な仕事しかやらせてもらえない |
| 7 企画会議などの意思決定の場に女性が参加できない傾向がある | |
| 8 女性を幹部職員(管理職)に登用しない又は登用が少ない | |
| 9 有給休暇や育児・介護休暇が取得しにくい | |
| 10 結婚や出産で退職しなければならないような雰囲気がある | |
| 11 中高年以上の女性に退職を勧奨するような雰囲気がある | |
| 12 教育・研修を受ける機会が少ない | |
| 13 特にない | 14 その他〔具体的に〕 |

問 15-4 問 15 の答えで、「**B 就業していない方**」(「1」~「5」のいずれかに○をつけた方)におたずねします。あなたは、今後、収入を得る仕事に就きたいと思いますか。(あてはまる番号1つだけに○)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 仕事に就きたいと思う | 2 できれば、仕事に就きたいと思う |
| 3 仕事に就きたいとは思わない | 4 わからない |

→ 問 16 へ

問 15-5 問 15-4 の答えで、「**1 仕事に就きたいと思う**」「**2 できれば、仕事に就きたいと思う**」に○をつけた方におたずねします。あなたは、今後、仕事に就く上で、何か困っていることがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|---------------------------------------|
| 1 自分の資格、能力、適性などに合った仕事の募集・採用が少ない(ない)こと |
| 2 勤務時間、給料・賃金、雇用形態などの条件が自分の希望と合わないこと |
| 3 求人募集で年齢や資格などの制限があること |
| 4 仕事をするにあたって、家族の理解や協力が得られないこと |
| 5 介護や看護の必要な家族がいること |
| 6 安心して子どもを預けられる場や人が少ないこと |
| 7 就業に関する情報が得にくいこと |
| 8 自分の能力や技術に不安があること |
| 9 自分の体力や健康に不安があること |
| 10 就業に要する資金が不足していること |
| 11 その他〔具体的に〕 |
| 12 特にない |

問 16 女性の働き方について、あなたの理想はどうあるべきだと思いますか。また、現実はどうですか。（それぞれ、あてはまる番号を1つだけ〔 〕内に記入）

理想は〔 〕

- 1 結婚や出産にかかわらず、仕事を続ける
- 2 子育ての時期だけ一時やめ、その後はフルタイムで仕事を続ける
- 3 子育ての時期だけ一時やめ、その後はパートタイムで仕事を続ける
- 4 学校卒業時は仕事を持たず、結婚後または子育て終了後から仕事を持つ
- 5 子どもができるまで仕事を持ち、子どもができたなら家事や子育てに専念する
- 6 結婚するまで仕事を持ち、結婚後は家事などに専念する
- 7 仕事は持たない
- 8 その他〔具体的に 〕
- 9 わからない

現実には〔 〕

- 1 結婚や出産にかかわらず、仕事を続けている（いた）
- 2 子育ての時期だけ一時やめ、その後はフルタイムで仕事を続けている（いた）
- 3 子育ての時期だけ一時やめ、その後はパートタイムで仕事を続けている（いた）
- 4 学校卒業時は仕事を持たず、結婚後または子育て終了後から仕事を持っている（いた）
- 5 子どもができるまで仕事を持ち、子どもができたなら家事や子育てに専念している（いた）
- 6 結婚するまで仕事を持ち、結婚後は家事などに専念している（いた）
- 7 仕事は持っていない
- 8 その他〔具体的に 〕
- 9 わからない

問 17 育児や家族介護を行うために、法律に基づき育児休業や介護休業を取得できる制度があります。この制度を活用して、男性が育児休業や介護休業を取得することについてどう思いますか。（それぞれ、あてはまる番号1つだけに○）

区 分	積極的に取得した方がよい	どちらかといえば取得した方がよい	どちらかといえば取得しない方がよい	取得しない方がよい	わからない
① 育児休業	1	2	3	4	5
② 介護休業	1	2	3	4	5

問 18 男女が共に仕事と家庭の両立をしていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。

(あてはまる番号3つまでに○)

1 男性が家事や育児を行う能力を高めること	
2 給与等の男女間格差をなくすこと	
3 年間労働時間を短縮すること	
4 代替要員の確保など、育児休業・介護休業制度を利用できる職場環境をつくること	
5 育児や介護のために退職した職員をもとの会社で再雇用する制度を導入すること	
6 育児休業・介護休業中の賃金その他の経済的給与を充実すること	
7 地域の保育施設や保育時間の延長など保育内容を充実すること	
8 在宅勤務やフレックスタイム制度など、柔軟な勤務制度を導入すること	
9 職業上、必要な知識・技術等の職業訓練を充実すること	
10 女性が働くことに対し、家族や周囲の理解と協力があること	
11 その他〔具体的に	〕
12 わからない	

問 19 あなたは、これまでに職場・学校・地域で、次のような不愉快な経験をしたことがありますか。(職場・学校・地域ごとに、あてはまる欄すべてに○)

区 分	職 場	学 校	地 域
① 嫌がっているのに性に関する話を聞かされた			
② 「女(男)のくせに」「女(男)だから」と差別的な言い方をされた			
③ 異性に身体をさわられた			
④ 宴会でお酒やデュエットを強要された			
⑤ 交際を強要された			
⑥ 性的行為を強要された			
⑦ 性的なうわさをたてられた			
⑧ 結婚や異性との交際についてしつこく聞かれた			
⑨ 容姿について傷つくようなことを言われた			
⑩ 帰宅途中などに後をつけられたり、つきまとわれたりした			
⑪ プライバシーに関することや性的な内容の手紙や電話を受けた			
⑫ 性に関する雑誌やヌード写真を目につくところに置かれたり、はられたりした			
⑬ ゲイやレスビアン等とののしられた			
⑭ その他〔具体的に	〕		
⑮ 特にない			

VI 男女共同参画社会についておたずねします。

問 20 あなたは、これらの言葉をご存じですか。(それぞれ、あてはまる番号1つだけに○)

区 分	よく知って いる	言葉ぐら いは聞 いたこ とがあ る	知ら ない
① 積極的格差是正措置(ポジティブ・アクション)	1	2	3
② ジェンダー(社会的性別)	1	2	3
③ セクシュアル・ハラスメント	1	2	3
④ 性と生殖(妊娠と出産)に関する健康と権利 (リプロダクティブ・ヘルス/ライツ)	1	2	3
⑤ ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)	1	2	3
⑥ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律(DV防止法)	1	2	3
⑦ LGBT(性的マイノリティ)	1	2	3
⑧ 性的指向・性自認	1	2	3
⑨ 性別による固定的な役割分業意識(性別役割分業意識)	1	2	3
⑩ デートDV	1	2	3
⑪ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律 (女性活躍推進法)	1	2	3

問 21 あなたは、男女平等について、関心をお持ちですか。

(あてはまる番号1つだけに○)

1 強い関心を持っている	2 ある程度関心を持っている
3 あまり関心を持っていない	4 まったく関心を持っていない
5 わからない	

問 22 あなたが考える男女平等社会のイメージは、どのようなものですか。

(それぞれ、あてはまる番号1つだけに○)

区 分	現在の 社会全般は		将来への 期待は	
	い そ う な っ て	い そ う な っ て	ほ し い	ほ し く な い
① 家庭生活の中で男女の地位は平等である	1	2	1	2
② 学校教育の中で男女の地位は平等である	1	2	1	2
③ 職場の中で男女の地位は平等である	1	2	1	2
④ 社会通念・慣習・しきたりなどで男女の地位は平等である	1	2	1	2
⑤ 政治の場で男女の地位は平等である	1	2	1	2
⑥ 法律や制度の上で男女の地位は平等である	1	2	1	2
⑦ 地域活動の場で男女の地位は平等である	1	2	1	2

Ⅶ 市の男女平等施策についておたずねします。

問 23 朝霞市では男女平等を進めるために様々な取り組みをしていますが、あなたが知っているものはどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|--|
| 1 朝霞市男女平等推進行動計画 |
| 2 朝霞市男女平等推進条例 |
| 3 朝霞市男女平等を推進する市民・団体等への顕彰 |
| 4 朝霞市男女平等推進審議会 |
| 5 朝霞市それいゆぷらざ(女性センター) |
| 6 「あさか女(ひと)と男(ひと)セミナー」 |
| 7 朝霞市公式ホームページに掲載しているあさか男女(ひと)の輪サイト |
| 8 男女平等推進情報「そよかぜ」 |
| 9 男女平等苦情処理委員 |
| 10 女性総合相談 |
| 11 DV相談(配偶者暴力相談支援センター) |
| 12 能力開発支援に関わる制度(起業家育成セミナー・起業家育成相談) |
| 13 人権擁護委員(人権相談) |
| 14 その他〔具体的に 〕 |
| 15 知っているものはない |

問 24 あなたは、女性の意見や考え方が市の政策に、どの程度反映されていると思いますか。(あてはまる番号1つだけに○)

- | | | |
|----------------|---------------|---------------|
| 1 十分反映されている | 2 ある程度反映されている | 3 あまり反映されていない |
| 4 ほとんど反映されていない | 5 どちらともいえない | |

問 25 あなたは、市の政策に女性の意見を反映するために、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまる番号3つまでに○)

- | |
|--|
| 1 女性の意見を政策に反映することの大切さを広く啓発する |
| 2 女性を対象とした学習を充実する |
| 3 自治会・PTAなどの地域活動で、女性の「長」や役員を増やす |
| 4 審議会などの女性委員を増やす |
| 5 女性の議員を増やす |
| 6 女性団体を育成・支援する |
| 7 気軽な意見提案の方法の周知・活用を図る(市への意見・要望等) |
| 8 女性が経済的に自立し、社会的な立場を強める |
| 9 女性自らが市の政策に参画する意欲を持つ |
| 10 市の女性職員の能力の活用を図る |
| 11 わからない |
| 12 その他〔具体的に 〕 |
| 13 特別な取り組みは必要ない |

問 26 男女平等社会の確立をめざして、朝霞市では今後、どのようなことに力を入れていくことがよいと思いますか。(優先順位の高い方から番号を3つまで〔 〕内に記入)

1位〔 〕 2位〔 〕 3位〔 〕

- 1 学校教育における男女平等教育の推進
- 2 人権・女性問題についての啓発活動の充実
- 3 政策等の立案・決定への男女共同参画の推進
- 4 子育てや家事など家庭における男女共同参画の促進
- 5 男女平等を進める人材の育成・支援
- 6 保育や高齢者対策等の福祉の充実
- 7 女性のための総合的な相談事業
- 8 配偶者等からの暴力による被害者支援
- 9 市役所自らが、男女平等推進のモデル職場となること
- 10 その他〔具体的に 〕

VIII 「性の多様性」「LGBT」についておたずねします。

問 27 「性的指向・性自認 (SOGI)」という言葉 を正しく理解していますか。

(あてはまる番号に○)

- | |
|---------------------------|
| 1 言葉も意味も理解している |
| 2 言葉は聞いたことがあるが、意味は理解していない |
| 3 言葉も意味も理解していない |

※SOGI (性的指向・性自認)

SOGI (ソジ・ソギ)・・・Sexual Orientation Gender Identity の頭文字であり、人の属性を表す略称です。LGBT よりも広い概念として、すべての人に関わります。いろいろな性のあり方が組み合わさり、多くの性があるとされています。

問 28 現在の世の中 (社会) は、LGBT (性的少数者) の人たちにとっては、生活しづらい社会であると思いますか。(あてはまる番号に○)

- | | |
|-------------|------------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかといえばそう思う |
| 3 どちらともいえない | 4 どちらかといえばそう思わない |
| 5 そう思わない | 6 わからない |

※LGBT (性的少数者)

L (レズビアン)、G (ゲイ)、B (バイセクシュアル)、T (トランスジェンダー) の頭文字をとった言葉で、性的少数者の総称の一つです。

- | |
|--|
| Lesbian (レズビアン) : 同性を好きになる女性 |
| Gay (ゲイ) : 同性を好きになる男性 |
| Bisexual (バイセクシュアル) : 同性も異性も好きになる人 |
| Transgender (トランスジェンダー) : からだの性とところの性が一致しない人 |

問 29 上記の問 28 に関して、そう思う理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|----------------------------------|
| 1 周囲の人の理解が得られない |
| 2 いじめ (悪口やいやがらせ等) を受ける |
| 3 家族や友人等、身近な相談相手がいない |
| 4 性別で区分された設備 (トイレや公衆浴場等) が使いづらい |
| 5 申請書等の性別欄の記載 |
| 6 就職や仕事の面で、不利・不当な待遇の扱いを受ける |
| 7 相談や情報交換ができる場 (コミュニティスペース) がない |
| 8 同性のパートナーとの関係を認めてもらえない |
| 9 住宅を借りづらい |
| 10 身近にいないのでわからない |
| 11 性のあり方は多種多様であるため、特別な配慮は必要と思わない |
| 12 性的少数者は弱者ではないと思う |
| 13 その他 () |

問 30 上記の間 29 で選択した理由を解消していくためには、どんなことが望めますか。

(あてはまる番号すべてに○)

- 1 市の広報やホームページ等での周知・啓発活動
- 2 教育現場における啓発活動や配慮
- 3 社会制度の見直し
- 4 専門の相談窓口の設置
- 5 性の多様性に関する交流を行う場
- 6 特に必要ない
- 7 わからない
- 8 その他 ()

Ⅸ 最後に、「男女平等」や「男女共同参画」に関する朝霞市へのご意見などがございましたら、ご自由にお書きください。

◆お書きいただいた上記のご意見を、市のホームページ等で公開してもよろしいですか。

(あてはまる番号に○)

1 公開 可

2 公開 不可

ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れ、**9月12日(木)**までに、
ポストにお入れください。

(調査票以外のものは入れないでください。**切手は不要**です。)



朝霞市男女平等に関する市民意識調査結果報告書

令和2年9月

発行 朝霞市それいゆぷらざ（女性センター）

〒351-0016 埼玉県朝霞市青葉台1-7-1

T E L 048-463-2697

F A X 048-463-0524

3 継続就業について

※朝霞市内にある支店や営業所の従業員の平均勤続年数をご記入ください。

1. 平均勤続年数 (1) 平均勤続年数 年〔男性 年・女性 年〕

2. 退職状況 (1) 女性の退職者のうち、結婚、妊娠、出産を理由として退職する人の割合は、どのくらいですか。

およそ %

(2) 女性が結婚、妊娠、出産した場合においても、働き続けやすい制度（環境）がありますか。

1. ある 2. ない

(3) 女性の継続就業に関する啓発を行っていますか。 1. いる 2. いない

3. 育児休業制度 (1) 育児休業制度を活用している従業員はいますか。 1. いる 2. いない

『いる』にチェックをつけた場合 1. 男女とも 2. 男性のみ 3. 女性のみ

(2) 育児休業期間 1. 子が1歳に達する日まで

2. 子が3歳に達する日まで

3. その他 ()

(3) 育児休業制度利用者数（過去3年間） 人〔男性 人・女性 人〕

(4) 育児のための看護休暇や短時間勤務制度、フレックスタイム制度等がありますか。

1. ある 2. ない

(5) 育児をする従業員のために配慮していることがありますか。 1. ある 2. ない

ある場合、それはどのようなことですか。

4. 介護休業制度 (1) 介護休業制度を活用している従業員はいますか。 1. いる 2. いない

『いる』にチェックをつけた場合 1. 男女とも 2. 男性のみ 3. 女性のみ

(2) 介護休業を取得できる対象 1. 男女とも 2. 男性のみ 3. 女性のみ

(3) 介護休業期間（1人の家族につき） 1. 最長93日まで

2. その他 ()

(4) 介護休業制度利用者数（過去3年間） 人〔男性 人・女性 人〕

(5) 介護のための介護休暇や短時間勤務制度、フレックスタイム制度等がありますか。

1. ある 2. ない

(6) 介護をする従業員のために配慮していることがありますか。 1. ある 2. ない

ある場合、それはどのようなことですか。

5. 仕事と家庭の (1) 仕事と家庭の両立（ワーク・ライフ・バランス）に関する取組は、ありますか。

両立

1. ある 2. ない

『ある』にチェックをつけた場合

1. 保育室の整備 2. 保育料の補助 3. 有給休暇取得の促進

4. ノー残業デーの実施 5. 定時退社の励行 6. イクボス宣言

6. その他 ()

4 環境整備について

1. 社内慣行

(1) お茶出し、掃除、雑用等を女性のみの業務としていることはありませんか。

□1. ある □2. ない

(2) 女性を「女の子」と呼ぶなど、一人前として扱わないような雰囲気はありますか。

□1. ある □2. ない

(3) 女性にのみ制服着用を義務付けていることはありませんか。

□1. ある □2. ない

2. セクハラ

(1) セクシュアル・ハラスメント防止に関する会社の基本姿勢を社内規定で定め、従業員に明示していますか。

□1. いる □2. いない

(2) セクシュアル・ハラスメントの相談窓口の設置や相談員の設置等を行っていますか。

□1. いる □2. いない

(3) セクシュアル・ハラスメントに関する研修等を行っていますか。

□1. いる □2. いない

(4) セクシュアル・ハラスメント防止に関する啓発を社内広報やパンフレット等の配布を通して行っていますか。

□1. いる □2. いない

5 男女平等に関する特記事項について

■ 貴社独自の取組などの他、ご意見等ございましたら、ご自由にご記入ください。

* 本アンケートの集計結果については、「平成32年度版男女平等推進年次報告書」にて公表させていただきますが、個人名、事業所名の公表は行いません。

ご協力、誠にありがとうございました。